

質問 2 あなたは、覚せい剤についてどのような印象を持っていますか。

(複数の印象をお持ちの場合は、そのすべてを教えてください)

1. クリエイティブな能力が向上する。
2. 安らいだ気持ちになれる。
3. トリップ感が得られ良い気持ちになる。
4. ダイエットや眠気覚ましに効果がある。
5. 数回使うくらいならば、心や体への害はない。
6. 心や体がぼろぼろになる。
7. 使ったり、持っていたりすることは悪いことだ。
8. 1回でも使うとやめられなくなる。
9. 犯罪に巻き込まれる。
10. 特にない。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
男・16～19歳	4.1	18.4	14.3	12.2	6.1	77.6	40.8	63.3	53.1	6.1
20歳代	6.4	11.5	14.1	9.0	3.8	79.5	55.1	50.0	41.0	6.4
30歳代	6.4	16.7	19.2	20.5	7.7	84.6	66.7	64.1	70.5	3.8
40歳代	5.7	11.3	10.4	13.2	9.4	73.6	58.5	62.3	64.2	5.7
50歳代	7.1	15.0	7.1	14.3	3.6	75.7	61.4	59.3	59.3	5.7
60歳以上	3.9	10.7	5.6	7.7	3.9	65.7	52.8	46.8	52.8	14.6
女・16～19歳	2.1	27.1	12.5	12.5	2.1	77.1	64.6	64.6	58.3	6.3
20歳代	4.4	11.1	10.0	15.6	3.3	80.0	63.3	62.2	52.2	1.1
30歳代	6.2	11.5	13.8	13.8	3.1	86.9	68.5	72.3	76.2	2.3
40歳代	8.3	19.2	9.0	22.4	5.8	87.2	66.0	68.6	75.0	2.6
50歳代	7.2	18.5	9.2	15.4	4.1	77.4	62.6	66.2	69.7	3.1
60歳以上	2.3	11.3	6.1	9.9	4.7	64.3	52.1	41.8	53.5	9.4

覚せい剤に対して肯定的なイメージを持っている者と比べて否定的なイメージを有している者が多く、日本国民は全体としては健全であると言える。しかし、「使ったり持ったりするのが悪いことだ」を選んだ者が 60%程度しかないのは問題であると思われる。特に男の 16 歳から 19 歳では 41%しかこの選択肢を選んでおらず、持っていても良いと考えている可能性がある。「心や体がぼろぼろになる」を選んだ割合の方が「犯罪に巻き込まれる」を選んだ割合よりも性・年代を問わず高いことは使用することと健康を結びつけては考えているが、犯罪行為とは結びつけていない人が比較的多くいるためであろう。これは、犯罪とは思えないくらいたやすく手に入るようになっていることを多くの人が実感しているためかもしれない。

Fig.2

質問2(性・年代別集計)

